

大阪府消費生活センター 5月の相談件数（速報値）

相談件数 752 件（対前月比 2.5%減、対前年同月比 14.8%増）

全体 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	62件
2位	賃貸アパート・マンション	35件
3位	健康食品	24件
4位	エステティックサービス	23件
5位	移动通信サービス	18件
	医療サービス	18件

- ・ 1位の「化粧品」に関する相談は、美容液等の「定期購入」の相談が62件中52件でした。「お試しのつもりで注文したところ定期購入になっており、電話が繋がらず解約できない」等の相談が寄せられました。
- ・ 3位の「健康食品」は、ダイエットサプリ等の「定期購入」の相談が24件のうち21件でした。1位の「化粧品」と合わせると「定期購入」に関する相談は73件になりました。そのうち、インターネット通販によるものが9割を占め、中高年層からの相談が多く寄せられました。
- ・ 4位の「エステティックサービス」は医療脱毛などを契約していた事業者が突然閉院となった、という相談が18件のうち9件でした。

65歳以上 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	18件
2位	移动通信サービス	9件
3位	健康食品	6件
4位	インターネット接続回線	5件
	新聞	5件
	金融関連サービスその他	5件
	アダルト情報サイト	5件
	賃貸アパート・マンション	5件

- ・ 2位の「移动通信サービス」に関する相談は、「大手携帯電話会社から料金が未納とSMS(ショートメッセージサービス)が届いたが身に覚えがない」「大手運送会社からSMSが届いて記載のURLをクリックしたことがきっかけで、自分のスマートフォンから多量のSMSを発信したようで、高額な電話料金を請求されている」といった相談が寄せられました。SMSやメールが届いた場合は、記載されたURLにすぐにアクセスせず、電話窓口や公式ホームページなどを調べ、内容やサイトが正式なものであることを確認してからアクセスするようにしましょう。